

ツマベニチョウだより (第10号)

◎ 鶴戸神宮にハイビスカスの苗を寄贈しました。

今年よく見られるようになった鶴戸神宮のツマベニチョウの吸蜜用にと、わずか20本でしたが植えて戴くご了承を得ましたので9月1日に苗を持参しました。そのうちの10本は園芸店で入手した、花の咲き始めた大きな苗でしたのですぐにお役に立つと思います。後の10本は私が春に挿し木したもので来年には花を咲かせてくれると思います。

◎ 大島に植えて戴いたランタナの苗がよく根付いたとのことです。

先の第9号でお知らせしました「南那珂郡2市2町の中学生の合同キャンプ」の際に植えて戴いた、80本のランタナの苗が無事に根付いたと、大島の嶋田区長様が知らせて下さいました。

実は輸送当日の悪天候のため船上で苗に波しぶきがかかったので、港に着くといちいち葉っぱを洗われるなどのご苦勞を、南那珂教育事務所の園田和宏様方がして下さいましたそうで、まことに有り難うございました。

◎ スイゼンジナの苗を沢山貰って下さいました。

これも先号で述べたことですが、アサギマダラが好んで吸蜜に訪れるスイゼンジナの苗を貰って下さるところをお願いしましたところ、早速ご希望があつて8月25日に宮崎交通様が、また9月1日にサンメッセ日南様がそれぞれ引き取りに来て下さいました。宮崎交通様は会社の苗圃で増やすからと10本だけでしたが、サンメッセ日南様は本植用にと100本を貰って下さいました。

◎ 白浜にギョボクの苗を植えさせて戴きました。

宮崎市の白浜オートキャンプ場の敷地内の林縁に、ギョボクの苗10本を9月8日に植えさせて貰いました。昨年の夏この付近でツマベニチョウ2頭を採集した人がいると聞きましたので、ギョボクが自生しているのかも分かりませんが、新たに苗を植えることはツマベニチョウの増加に直結すると思ひ関係機関のご承認を戴いて植樹しました。(下図左)

◎ ギョボクとランタナの挿し木が順調に生育して定植の日を待っています。

私の家の庭では今大は3メートルから小は50センチ位までのギョボクの苗50本や、鉢上げして日の浅いギョボクの苗50本等が勢いよく伸びています。(下図右、一部分です)



このほかにも移植可能のランタナの苗100本やヒメノウゼンカズラ20本等が沢山育っていて、嫁入りの日を待っています。

平成11年9月9日

海老原秀夫